

2021年4.24(土)-6.20(目)



山口県立萩美術館·浦上記念館 HAGI URAGAMI MUSEUM

主催=ブダベスト展実行委員会(山口県立萩美術館・浦上記念館、読売新聞社、KRY山口放送)後援=ハンガリー大使館、山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会協力=ルフトハンザ カーゴ AG、ルフトハンザ ドイツ航空会社企画協力=アートインブレッション

休館日 = 月曜日(ただし5月3日、6月7日は開館) 開館時間 = 9:00-17:00(入場は16:30まで) 観覧料 = 一般1,500(1,300)円、学生1,300(1,100)円、 70歳以上1,200(1,000)円

- \*()内は前売りおよび20名以上の団体料金。
- \* 18 歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。
- \*身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示者とその介護者(1名)は無料。
- \*前売券は、ローソンチケット(Lコード 62371)、セブンチケットでお求めになれます。
- \*割引券は県内各プレイガイド及び道の駅、旅館等観光施設に設置しています。

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 TEL.0838-24-2400 公式サイトhttps://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/







左:ルイス・カンフォート・ティファニー 《孔雀文花器》 1898 年以前 中央:ジョゼフ=テオドール・デック 《花鳥文花器》 (部分) 1880 年頃 右:シャーンドル・アパーティ・アブト、ジョルナイ陶磁器製造所 (狩りをする雌ライオン像) 1908 年 \*全てブダベスト国立工芸美術館蔵 19世紀後半、日本の文物がヨーロッパに流入したことで熱狂を巻き起こした「ジャポニスム」は西洋の工芸品やデザインに影響を与えました。その影響は当時の西洋諸国を席巻していたアール・ヌーヴォー様式にも大いに見られます。ジャポニスムが流行のスタイルとなった一方、ヨーロッパ諸国の工芸美術館は日本の漆工芸や陶磁器を収集しました。ブダペスト国立工芸美術館も1872年の開館当初から日本の美術品を積極的に収集してきたのです。

本展は、日本の美術がどのようにして西洋に影響を与えたか、そして 日本美術を西洋がどのように解釈したか、その歴史を辿るものです。 ジャポニスムとアール・ヌーヴォーをテーマに、ブダペスト国立工芸 美術館の所蔵品から、ティファニー、ガレ、ドーム兄弟などの名品ととも に、ジョルナイ陶磁器製造所などハンガリーを代表する作品群を含め て約170点を紹介します。









# ご来館の皆さまへ

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を行っています。 ご理解とご協力のほど、 宜しくお願い申し上げます。

臨時休館やイベントを中止・変更する場合がございます。詳しくは当館ホームページをご覧ください。



### ※運行の状況につきましては、各交通会社にお問い合わせください。

# [新山口駅から]

- ■直行バス「スーパーはぎ号」(約60分)で 萩・明倫センター下車、徒歩約5分
- ●防長バス (約95分)で 萩バスセンター下車、徒歩約12分

#### [山口宇部空港から] [萩・石見空港から]

●萩近鉄タクシー (乗合タクシー)約70~80分 (利用前日までに要予約)

### [JR山陰本線]

●JR萩駅から萩循環まぁーるバス(西回り)約30分 ●JR東萩駅から萩循環まぁーるバス(東回り)約30分 ●JR玉江駅から徒歩約20分

### [自動車]

- ●「中国自動車道」美祢東JCT経由、 「小郡萩道路」絵堂ICから約20分
- ●「山陰自動車道」三見ICから約10分、 国道191号沿い

# イベントのご案内

### 開幕記念講演会

[聴講無料・要事前申込]

講師|ガブリエラ・バッラ氏

(ブダペスト国立工芸美術館キュレーター、 本展監修者)

日時 | 4月24日(土) 13:30~15:00

会場|講座室(40席)

# ● 講演会

「聴講無料・要事前申込]

講師|木田拓也氏

(武蔵野美術大学教授、本展監修者)

日時 | 5月22日(土) 13:30~15:00

演題 | 「海を渡った日本工芸とジャポニスム」

会場|講座室(40席)

### ● ギャラリー・ツアー

[要観覧券・要事前申込]

担当学芸員による展示品解説

日時 | 4月25日(日)、5月2日(日)、5月16日(日)、

6月6日(日)、6月20日(日) 11:00~12:00

会場 | 2階展示室(最大20名)



### ● 音声ガイド

料金 600円(税込) ナビゲーターはハンガリーを 愛したことで知られる皇妃エリザベートなどを好演した元宝塚トップ娘役の白羽ゆりさん。 展覧会をいっそうお楽しみいただけます。

# 次回特別展示のご案内

光ミュージアム所蔵

「美を競う 肉筆浮世絵の世界」展2021年7月3日(土)~9月5日(日)

1.ジョルナイ陶磁器製造所《竹文ティーセット》1886年頃 2.ジョゼフ=テオドール・デック《花鳥文花器》1880年頃 3.シャーンドル・アパーティ・アブト、ジョルナイ陶磁器製造所《狩りをする雌ライオン像》1908年 4.ジョルナイ陶磁器製造所《葡萄新芽文花器》1898-1899年 5.エミール・ガレ《クレマチス文銀製台付花器》1900年頃 ※全てブダペスト国立工芸美術館蔵





〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 TEL 0838-24-2400 URL https://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/